

2026 年 9 月 29 日
株式会社日立製作所

日立、日本銀行が実施する中央銀行デジタル通貨のパイロット実験に業務委託先として参画

株式会社日立製作所(以下、日立)は、このたび、日本銀行が実施する中央銀行デジタル通貨(Central Bank Digital Currency：以下、CBDC^{*1})のパイロット実験(以下、本実験)において、実験環境構築作業などの業務委託契約を日本銀行と締結し、2026 年 8 月から 2027 年 7 月まで参画します。日本銀行では、CBDC に関する概念実証を 2021 年から 2023 年にかけて実施した後、パイロット実験を 2023 年から継続しており^{*2}、日立も業務委託先として参画してきました^{*3}。そして本実験では、エラーハンドリングや効率的な送金の処理フローといった技術的検討などを実施する予定です。

*1 CBDC：一般に、デジタル化され、円などの法定通貨建てで、中央銀行の債務として発行される通貨を指す([日本銀行 Web サイト](#)より)。

*2 パイロット実験：2023 年 2 月 17 日 日本銀行ニュースリリース [中央銀行デジタル通貨に関する実証実験について](#)

*3 2023 年 11 月 20 日 プレスリリース [日本銀行が実施する中央銀行デジタル通貨に関するパイロット実験の業務委託先として契約を締結](#)

日立の金融事業について

日立製作所の金融システム事業部では、これまで金融決済サービスの DX 化に向けて、要素技術の研究や、システム実装による知見を重ねてきました。今後もさらなる研究・開発活動の継続・深化を通じて、国内外の金融インフラにおける高度化に貢献してまいります。

関連情報

[日本銀行の「中央銀行デジタル通貨」に関する Web サイト](#)

[日立の金融ソリューション](#)

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、社会インフラをデジタルで革新し続けるグローバルリーダーをめざし、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティビティの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2025 年度(2026 年 3 月期)売上収益は 10 兆 5,867 億円、2026 年 3 月末時点で連結子会社は 606 社、全世界で約 29 万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.com/ja-jp/をご覧ください。

お問い合わせ先

松浦、高島

株式会社日立製作所

金融システム営業統括本部

[金融システム営業統括本部 お問い合わせフォームへ](#)

報道機関お問い合わせ先

下山 孝広

株式会社日立製作所

デジタルシステム & サービスセクター

コーポレートコミュニケーション部

080-9025-5736

koho@itg.hitachi.co.jp